



# 山形中学東京同窓会だより 山形東高東京同窓会だより



ふるさと探訪

## 初市(山形市)

山形の正月行事、初市は1月10日に定まりし年の初めの市なりき。

新暦初市でかけてみれば、朝方小雪が散りぬれど、昼には陽光満ち満ちて、老若男女集ひたり。十日町から本町と、七日町へと南北に走れるは国道112号、羽州街道とよばれし周辺に、歩行者天国続き綴れる風物詩。

小正月用だんごぎ(団子木)や、しらひげ(長寿願ふ極小あさづき、白髭なる野菜)、身代が大きくなるを願ふ蕪(野菜のかぶ)。蕪も白髭も縁起物なれば神棚に供へ、翌朝皆と食すなり。

山形特産紅花が豊作なるを願ふ(旗飴から盛飴と、今は白飴、飴なりの変遷の呼名ある)縁起物の初飴も、多種類そろひ並びけり。初市ならではの呼び物は、杵、臼、梯子(はしご)、脚立に俎板等の木工品。商業発達せし今日も、木工品は初市を待って手軽に購入かなふ市。買ふ人、売る人、都合良き相互扶助的大市なりき。

本年度の人の出は約20万人と、盛大なりき。いずこでも見ゆお祭りの、今風縁日屋台続きけり。山形特産芋煮あり、どんどん焼きあり、玉こんにやく、庄内浜の寒だら汁も美味でございまする〜と匂ひ漂ひ、近隣の常設店の出店多々あれば、いと混み合ひたもふなり。旧暦市は文翔館前にてござそふろふ。(2月23日、24日に開催)

さても興味起こせし書物の類あり。「山形いまむかし」斎藤利世著によれば、安政2年版「東講商人鑑」なる木版旅行案内(現存中)の山形城下町の図に、市神様(おいちかみさま)の絵描かれて「市神毎年一月十日初市...めづらしき市なり」と記されぬ。

めづらしき市が江戸時代のいにしえより、21世紀こんにちまで続くことこそめづらしきかな〜とぞおもほゆ。(昭和19年、20年は戦局悪化なれば飴も砂糖も統制下にありて初市は中断となりしも)

(3頁に続く)

写真 八向 茂氏

文 結城保子(山東17回)

# 東京同窓会 総会・講演会は7月8日

## 決算案・予算案など付議 - 会費 前年比10%減少

執行役員会は、3月4日(木)18:30から(財)マイクロマシンセンターの会議室で行われ、平成21年度事業報告・決算案、平成22年度事業計画・予算案等が審議されました。

年会費収入が前年度より10%減少し、今年度の会費増収の手立てが検討されました。その一つとして、交流委員をはじめ各委員会の活動を促進し、若手の同窓会への参加意識を向上させることも重要であると意見が一致しました。

### 総会・講演会のご案内

<b>日時</b>	<b>平成 22 年 7 月 8 日 (木)</b>
総会	: 17:30 ~ 18:20
講演会	: 18:30 ~ 19:30
交歓会	: 19:40 ~ 20:40

#### 講演者 渡辺えり氏

劇作家、演出家、女優

1955年生まれ。県立山形西高等学校卒業。劇団を20年間主宰し、数々の話題作を発表。舞台だけでなく、テレビドラマ、映画など幅広く活躍を続ける。今年8月は、初の一人芝居に取り組む。山形での公演も。

**会場** 日本プレスセンタービル10階ホール  
千代田区内幸町2-2-1



では「役員・顧問・相談役懇談会」と称していたものを、「役員懇談会」としたものです。

これは、世代を継いで行くことで同窓会の意義啓蒙や振興に資することを主な目的とし、昨年からは、会員および懇談会参加者の暫減傾向に更に有効な対策を求めべく、比較的若い層の代議員(旧学年幹事)にも案内しました。当日は、顧問、相談役、代議員のほか委員会委員の25名の方々が参加しました。



#### 挨拶する青柳会長

谷口幹事長の進行により、先ず青柳会長が挨拶に立ち、趣旨説明、同窓会全般の動き、母校の概況に加え、ここ数年にわたる東京同窓会活動(参加者数、会費納入状況など)について具体的なデータを示して説明しました。特に年代別の傾向に関しては、顕著な差違が認められることから、一定の年次を対象とした対策を講じることが有効であると示唆されました。

次に、畠山顧問(前会長)の挨拶と乾杯の発声により、懇談会が始まりました。

議事としては、谷口幹事長が事業報告と、今後の計画、予算の概況を説明、来る7月の総会に提案し、決議を得ること。総会の企画や秋の懇親会に向けての協力体制などにも言及し、そして各委員会の活動状況がそれぞれの委員より発表されました。

### 役員懇談会 開催さる

- 参加者 25 名、世代を繋ぐ交流 -

東京同窓会副幹事長 長岡英典(山東 25 回)  
3月19日(金)18:00より東京同窓会役員懇談会が、昨年と同じ富士通築地クラブに於いて開催されました。本開催は3回目であり、昨年末

その後、今年度懇親会幹事より、昨年度を超える参加人数を集めるとの決意表明があり、続いて参加者各位より自己紹介を含め、時間の許す限り、同窓会や母校への思いや意見が自由に語られました。

同窓会の運営に関するご意見のほか、前週末に開催された若手（現役生を含む）交流会の報告などでも盛り上がりました。

最後に、小林副会長が校歌に因み「この時代にこそ“国家の運命雄雄しく負わん”べし」と締めて、散会しました。

~~~~~

## 盛り上がり 3時間超

### - 第1回 若手交流会 -

交流委員会副委員長  
嘉規邦伸(山東35回)

東京同窓会では、初めての試みと思われる「若手交流会」について報告させていただきます。

去る3月12日、東京同窓会の若手メンバーを中心に約30人（7名の大学生を含む）が参加して、「若手交流会」が、新宿西口の居酒屋「笑笑」で行われました。



松本委員長(右から2人目)もニコリ

これは、交流委員会から、平成元年卒業以降のメンバーを中心に「わがいのであづまって、まずは飲んでみっぺ」（とは言わなかったかな？）と声をかけたものに対して集まってくれたものです。

当日は、部活の話、高校時代のあの先生この先生の話から現在の就活の話まで、様々な話題で盛り上がり3時間の予定を超えても席を立つ者が

いないという状況でした（盛り上がり具合は、写真を参照）。



奥田相談役(後方右から1人目)興奮してブレてますよ

また、当日は若手だけでなく奥田相談役、松本交流委員長・副会長、鈴木副幹事長、遠藤副幹事長などの先輩方にもご参加頂き、後輩に負けない熱気と情熱を伝えていただきました。

既に「次はいつ？」という声も上がっています。是非、ご期待ください。

#### （表紙「初市」の続き）

初市の起源は古し。今は昔、山形城主最上義光公の約370～380年前からとの説あり。（「山形博物誌」山形新聞社発行より）義光公が府城を拡大し城下町を整備振興し、市日を定め物の売買の便を計った。「ふるさと物語」武田好吉著より）十日町には十日の日に市がたち、市場を開く目印の石（自然石）が神格化され、石は（商売繁盛、家内安全、身体堅固、五穀豊穡の）神様、市神様として祭祀されたのがはじまりとぞ書き連なりけり。

歳月は約400年も脈々と長きを経たる初市に行き交ふ人の波、波の間の泡の客とて楽しむ。

かくのごとき昔ながらの伝統や民族行事を大切に続けし風土、城下町のなごりを受け入れる優しき地域性こそ山形の魅力なるらむ。山形の新発展に独自性あり古き魅力を秘めて。

追伸 ワダシよ～1月10日の夜のTVでよ、初市のニュース見だんだず～。ほしたら、臼と杵売り場でインタビュー受けだわがいお父さんが、家族に正月ぐらい、つきたての餅かせっだくてよーと答えているその山形らしさ、好きだず～～。

**平成21年度(平成21年4月1日～平成22年3月31日)事業報告(案・要旨)**

|                                    |                                                                                                          |
|------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 総会および講演会<br>平成21年7月2日<br>日本プレスセンター | 総 会:17:30～ 20年度事業報告・決算、21年度事業計画・予算、役員改選他<br>講演会:18:30～ 工業デザイナー・奥山清行氏(山東28回)<br>交歓会:19:40～ 立食パーティー(90名参加) |
| 懇親会<br>平成21年11月20日                 | 会 場:東京ドームホテル、参加者245名<br>幹 事:翠巒会(山東20回)、百東会(山東35回)                                                        |
| 会報「同窓会だより」                         | 第58号(21年5月)、第59号(21年10月)                                                                                 |
| ネット交流活動                            | ニュースレター4回配信、若手交流会(22年3月12日、学生含め30名参加)                                                                    |
| 母校への支援協力                           | 東京同窓会賞、松田杯、駒草杯の贈呈                                                                                        |
| 会議等の開催                             | 執行役員会(5回)、役員懇談会(22年3月19日、25名)                                                                            |
| 各種委員会                              | 総務、企画、広報、HP、交流など各種委員会定着、委員まで活動の輪が拡大                                                                      |

**平成21年度(平成21年4月1日～平成22年3月31日)決算(案・要旨)**

## 1. 一般会計

## &lt;収入の部&gt;

単位:円

| 科 目    | 決 算 額     | 予算比増減    | 前年実績比増減  | 摘 要            |
|--------|-----------|----------|----------|----------------|
| 前年度繰越金 | 504,247   | 0        | 191,883  |                |
| 年会費    | 2,161,000 | -329,000 | -258,000 | 前年度比10%減       |
| 講演会等収入 | 517,000   | 157,000  | 171,000  | 講演会108名、交歓会90名 |
| 懇親会収入  | 2,328,000 | 178,000  | 218,000  | 245名(予算比35名増)  |
| その他の収入 | 70,308    | 70,308   | -236,244 | 懇親会実行委員会寄付7万円  |
| 計      | 5,580,555 | 76,308   | 86,639   |                |

## &lt;支出の部&gt;

| 科 目       | 決 算 額     | 予算比増減    | 前年実績比増減  | 摘 要            |
|-----------|-----------|----------|----------|----------------|
| 総会・講演会費   | 607,187   | 107,187  | 111,837  | 講演料8万円他        |
| 懇親会費      | 2,362,710 | 172,710  | 179,270  | 収入増と連動         |
| 会報発行費     | 1,733,318 | -76,682  | -60,061  | 印刷費・発送費の減少     |
| 母校協力費     | 45,750    | -20,000  | -230,000 | 前年度AED21万円贈呈   |
| 会議費       | 28,105    | -1,895   | -2,960   |                |
| 諸会費       | 165,100   | 92,580   | 92,580   | 山形総会・東海支部・夜間部他 |
| 雑費・ネット交流費 | 234,222   | -45,778  | 96,057   | 名簿データ投下費用、封筒他  |
| 予備費       | 0         | -50,000  | 0        |                |
| 次年度繰越金    | 404,163   | -101,814 | -100,084 |                |
| 計         | 5,580,555 | 76,308   | 86,639   |                |

## 2. 特別会計

## &lt;名簿作成積立金&gt;

| 科 目   | 決 算 額   | 予算比増減 | 前年実績比増減 | 摘 要    |
|-------|---------|-------|---------|--------|
| 積立金残高 | 800,000 | 0     | 0       | 繰入れ見送り |

**平成22年度(平成22年4月1日～平成23年3月31日)事業計画(案・要旨)**

|                                    |                                                                                             |
|------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| 総会および講演会<br>平成22年7月8日<br>日本プレスセンター | 総会:17:30～ 21年度事業報告・決算、22年度事業計画・予算、会則変更他<br>講演会:18:30～ 劇作家・演出家・女優 渡辺えり氏(山形西高卒)<br>交歓会:19:40～ |
| 懇親会<br>平成22年11月26日                 | 会場:東京ドームホテル、参加見込み220名<br>幹事:四六会(山東21回)、慧琥会(山東36回)                                           |
| 会報「同窓会だより」                         | 第60号(22年5月)、第61号(22年10月)                                                                    |
| ネット交流活動                            | ネット上の各種サイトの運営による会員交流、「なんでも相談室」の利用拡大                                                         |
| 母校への支援協力                           | 東京同窓会賞、松田杯、駒草杯の贈呈など                                                                         |
| 会議等の開催                             | 執行役員会(原則隔月・メールによる会議随時)、役員懇談会など                                                              |
| 各種委員会                              | 学生・若手交流会、代議員との連携強化、会費納入促進など                                                                 |

**平成22年度(平成22年4月1日～平成23年3月31日)予算(案・要旨)**

## 1. 一般会計

## &lt;収入の部&gt;

単位:円

| 科目     | 予算額       | 前年実績比増減  | 摘要                         |
|--------|-----------|----------|----------------------------|
| 前年度繰越金 | 404,163   | -100,084 |                            |
| 年会費    | 2,190,000 | 29,000   | 会費納入会員730名(前年722名)         |
| 講演会等収入 | 400,000   | -117,000 | 総会80名、講演会80名、交歓会80名        |
| 懇親会収入  | 2,150,000 | -178,000 | 参加者220名を想定(前年245名・前々年212名) |
| その他の収入 | 0         | -70,308  | 懇親会実行委員会寄付の減               |
| 計      | 5,144,163 | -436,392 |                            |

## &lt;支出の部&gt;

| 科目        | 予算額       | 前年実績比増減  | 摘要                  |
|-----------|-----------|----------|---------------------|
| 総会・講演会費   | 600,000   | -7,187   | 講演料10万円他            |
| 懇親会費      | 2,150,000 | -212,710 | 20年度実績(2,183千円)をも勘案 |
| 会報発行費     | 1,650,000 | -83,318  | 5月号、10月号の制作・発行      |
| 母校協力費     | 45,750    | 0        | 東京同窓会三賞の贈呈          |
| 会議費       | 30,000    | 1,895    |                     |
| 諸会費       | 91,880    | -73,220  | 出席人員の削減             |
| 雑費・ネット交流費 | 230,000   | -4,222   |                     |
| 予備費       | 30,000    | 30,000   |                     |
| 次年度繰越金    | 316,533   | -87,630  |                     |
| 計         | 5,144,163 | -436,392 |                     |

## 2. 特別会計

## &lt;名簿作成積立金&gt;

| 科目    | 予算額     | 前年実績比増減 | 摘要     |
|-------|---------|---------|--------|
| 積立金残高 | 800,000 | 0       | 繰入れ見送り |

## 2009 懇親会の報告

### 深まる親睦、広がる交流

懇親会、盛り上がる！

実行委員長 遠藤 雅晴(山東 20 回)

参加者 245 名の大盛況に

昨年11月20日に開催された恒例の「山中・山東 東京同窓会懇親会」は、ご来賓を含む参加者が245名となり、賑やかな親睦と交流の会になりました。



全員写っているかなあー。チョッと暗いなー

ふるさと山形からは、東北初の女性知事、吉村美栄子知事を始め、母校の相馬周一郎校長(山東21回)、鈴木寛同窓会会長(山東7回)、矢野秀弥同窓会幹事長(山東21回)、他大勢のご来賓をお迎えしました。

当番幹事は、山東20回・翠戀会と山東35回・百東会でした。

実は、我が翠戀会の初代会長で、1997年に亡くなられた吉村和彦君は、吉村美栄子知事の御夫君であられました。吉村知事のご挨拶を拝聴



吉村美栄子山形県知事

しながら、翠戀会がジュニア幹事担当の15年前、山形から駆けつけて応援してくれた故吉村和彦君の元気な姿を思い起こし、「特別な縁」を感じずにはられませんでした。



挨拶する遠藤実行委員長

### 若手は増加、新趣向も登場

今回は特に、ブログやミキシーなどを活用し、若い世代の同窓会員の勧誘に力を入れました。若年会費割引を拡大実施したこともあり、平成元年卒以降の参加者は26名(学生7名)と、例年になく若手の参加者が増えました。



諸先輩、よろしくお願いまーす

そして今回は、新趣向の「交流テーブル」も登場。同期のようなヨコの交流だけではなく、若手と先輩というふうに、タテの交流を活発にしようという目的で、「金融関係者」と「IT関係者」という二つの「交流テーブル」を会場に設けました。その結果、同じ業界の先輩と後輩など、新たな出会いが生まれ、交流の輪が一層広がりました。



中央のギタリストが高嶋宏氏

## ジャズライブも合唱も

イベントの部では、まず、我が国屈指のジャズギタリスト高嶋宏君(翠巒会)が登場。「ソウルミーティング」によるジャズ演奏が、華やかなスイングで、会場のムードを盛り上げてくれました。

次に、お馴染みの東京東音会合唱団が力強い合唱を披露。美しいハーモニーが「天空の間」にこだまし、参加者は皆聞きほれていました。



熱唱する東音会のみなさん

いつしか、美味しい芋煮や郷土の地酒も入って、参加者の皆さんの再会の感動や友情の熱気が会場に満ち溢れ、誰もが忘れたくない晩秋の一夜となりました。なお、お土産の「リンゴ(富士)とラフランス詰め合わせ」は、Uターンして上山で果樹園経営に頑張っている小川幹雄君(翠巒会)の手塩にかけた「作品」でした。



人気の地酒コーナー

## 次は四六会と彗琥会

懇親会を実施しての反省点もあります。若年者(学生を除く35歳以下の会員)の会費割引について、もっと早くPRをすれば良かったという点です。次の四六会と彗琥会には、若年者会費割引の充実を申し添えて幹事役をバトンタッチいたします。

結びになりますが、多方面に亘りご指導いただいた東京同窓会役員始め関係者の皆さま方に、心から感謝申し上げまして懇親会のご報告とさせていただきます。



次回幹事の四六会のみなさん

## 得がたいふれあいの場

実行副委員長 梅津庸成(山東35回)

パワー溢れる翠巒会の先輩方に全ての面で頼りきりで、百東会としてジュニア幹事の役割が果たしたか心配です。

翠巒会の先輩方には大変お世話になり、ありがとうございました。どうなることかと思いましたが、嘉規、日下部、近藤、須藤、横山(敬称略)と協力して、若手約300人に声がけをするとともに、個人的な関係などもたぐりながらお誘いしました。ご参加いただいた皆さまに感謝申し上げます。

同期11名(前述の方々のほか、石井君、大黒(立木)さん、叶内さん、小屋君、東海林君)が集まりましたが、残念ながら出席できなかった方もいます。今後とも、百東会として集まることができればと思っていますので、これまで大変お忙しくなかなかお会いできないでいる方々、是非ともご参加いただければと思います。

なお、本年の懇親会では、特に若い方々と縦・横・斜めの懇親ができるような新たな趣向も導入しましたが、こうした試みを通じて、懇親をさらに深めていくことができればと考えております。

今後とも懇親会が得がたいふれあいの場としての役割を果たし続けられるよう微力ながらお手伝いさせていただければと考えております。

## おかげさまで 第30回

- 陸上部OB会東京支部 -  
東京支部幹事 遠藤 幹男(山東28回)

平成21年11月13日(金)山東陸上部東京支部総会が、千代田区平河町「月やま会館 山塞(さんさい)」で行われました。

山形本部からは大貫会長(山東18回)も駆けつけていただき、総勢17名での総会となりました。

今年は、最年少の佐藤亮介君(山東54回)をはじめ平成12年以降の卒業生5名が出席するなど、東京支部にとって明るい希望が見えた中での総会となりました。



山東陸上部 (昔)勇者の方々

鞠子幹事長(山東28回)の総会開始の発声の後、丹東京支部会長(山東27回)がご挨拶なされ、30年を超える東京支部の歴史や、それを支えた諸先輩方のご活躍を紹介されるとともに、伝統の継承に若い後輩たちの奮起を期待するとのお話がありました。

東京支部名誉会長 清水先輩(山東15回)の乾杯の音頭で懇親会に移りましたが、お酒の量が進むとともに各々の近況や思い出話で大いに盛り上がりました。

やはり毎回のことですが、山東陸上部の黄金期、東北大会総合4連覇の時代のお話が、後輩として、また同窓生として一番楽しく誇りを持って聞かせていただきました。

山形の味、大鍋の芋子汁の底が見え始め、心地よい酔い加減の中で記念撮影、そして横山先輩(山東18回)の音頭で中締めとなり無事終了

いたしました。

2月13日には、鈴木先輩(山東17回)の幹事で、第3回ゴルフコンペが江戸崎CCで開催されました。

優勝は、山形本部からご参加の、大場先輩(山東21回)でした。



心も体もリフレッシュのゴルフコンペ

今年、世界的な大不況から脱却し、経済はプラス成長となる可能性が高まっていますが、体感的にはまだまだ厳しい局面が続きそうです。

そんな中で先輩、後輩の関係は一生変わりませんが、その上下関係には「大変暖かい気持ち」があります。これも一生変わるものではありませんし、これからも大事にしていきたいものです。

ぜひ若い年代の皆さんのご紹介・ご参加を期待いたします。

ご連絡は、菅原正(山東30回)東京支部幹事長代理までお願いします。[hisaraken@nifty.com](mailto:hisaraken@nifty.com)

## 会費納入のお願い

### コンビニからの振込もできます

東京同窓会は、会員の皆様の会費によって運営されています。金額は、**3,000円/年**、同封の振込用紙でお手続きください。

納入方法は、コンビニからも振込むことができます。また、これまでどおり、「ゆうちょ銀行」も利用できます。金額を訂正するときは、「ゆうちょ銀行」をご利用ください。

伝統ある東京同窓会の活動をさらに活発にし、将来に繋いでゆくために、ぜひご協力のほどよろしく願いいたします。

## 「ヤッショ、マカショ」で賑やかに

- 東四会 -

鈴木正五郎(山東4回)

東四会東京同窓会が、昨年 10 月四谷駅前の「麹町スクワール」で行われた。

出席者は、男性 12 名、女性 10 名と山形より参加の阿部諒悦君、斯波誠一君が加わり総勢 24 名。

乾杯でお互いの健勝を祝った後、宇佐美俊雄君の司会で会は賑やかに始まった。



いつまでも若く元気で

森伊都子さん・清野好久君が、インタビュアーになって出席者一人ひとりに近況を尋ねたり、高校時代や青春時代の昔話を強烈につっこんで、皆苦笑しながらもプライバシーすれすれのことを白状するに及んで、座は爆笑の渦に包まれた。

その後は、山形の本部が差し入れてくれた地酒の大吟醸で酔いも手伝って、故郷を思い出しながら、野瀬智子さんが用意してくれた花笠で踊りも出て、座は山形一色となった。

アトラクションとして、清野君がマジックを披露し、手元の覚束ないところは活弁で補いながら抱腹絶倒の珍芸が続いた。

「この手品は、五反田の老人クラブで大受けでした」の弁に、すかさず「ここも東高の老人クラブだよ」と切り返され、みんな大笑い。

最後に、草賀淳君・五十嵐庸晏君の閉会辞で再開を約して散会となった。

## 2010懇親会へのご協力

よろしく申し上げます

2010懇親会実行委員長  
武田浩三(山東21回)

この 2 月にモスクワを訪れる機会がありました。

ロシアには暗いイメージがなく、-15 の寒さの中、多くのカップルが夜の街を静かに楽しんでいました。

酔っぱらった日本人のおじさん達が、平気で街を歩くことができ、しっとりとした芸術を感じさせるこの街をもっと早く知りたかったと思いました。

ところで、15 年前、ジュニアとして懇親会実行委員会に参加しました。シニアの方々は、大部年上の先輩とっていましたが、自分たちもアツという間に、その年になっていたのかと複雑な気持ちです。当時、先輩方の懇親会への想いが普通でなかったので、「なぜ高校の仲間になんかに会いたいのですか？」と質問してしまいました。

四六会は、現在活躍中の人が多く、これまで集まろうとする催しも少なかったために、同期会の集まりは良くありません。しかしながら、懇親会準備のため、数人の仲間が集まって苦戦しています。

どうぞ皆様、懇親会へのご協力をよろしく申し上げます。

## お詫びと訂正

会報第 59 号(平成 21 年 10 月 1 日発行)の「幹事名簿」で「日下部山さん」の「卒業回・年次会」が「一高 1・六一会」となっておりました。

正しくは「山中 60 ・太平会」ですので、お詫びして訂正いたします。

また、同号 4 頁の青柳会長の方針文中で「同窓会」がすべて「同総会」となっておりました。お詫びいたします。今後、このような間違いがないよう十分注意いたしますので、どうぞご容赦ください。

## 東京同窓会三賞決まる

東京同窓会から母校在校生に贈られる三賞が決まりました。東京同窓会賞は、佐竹皓宇君。駒草杯は、囲碁部の後藤慎太郎君。松田杯は、テニス部にそれぞれ贈られました。東京同窓会に届いた受賞者の声をご紹介します。

### 先を見通す力を養いたい

#### 東京同窓会賞

佐竹皓宇(山東60回)

この度は、東京同窓会賞という名誉ある賞を頂き大変光栄に思います。これも今日までご指導して下さいました先生方をはじめとし



た多くの方々の支えによるものと、ひしひしとそのありがたみを感じております。

さて、今日私が向かわんとする社会は、米国の自由資本主義と中国の管理資本主義の対決という局面を迎えつつあります。景気が数値上の回復を見せることはあっても、それは過去の状態への回帰ではなく、一つの時代と思想の終焉と始まりとして起こるのではないかと感じています。

その社会へとつながる大学においては、広い見識を得て先を見通す力を養い、卒業を迎える6年後の日本がどうなっているかを常に念頭に置きながら学習をしていくつもりです。

この賞と、それに伴う期待と重みに恥じることなく、諸先輩方の後塵を拝せるよう、努力を続けていきたいと思ひます。

### 囲碁に学ぶ

#### 駒草杯

後藤慎太郎(山東60回)

私が囲碁を始めて、8年になります。囲碁を通じて得られたものは沢山ありますが、中

でも私の人生に大きな影響を与えたことは、早い時期から勝敗のストレスに曝された経験です。

当時は、囲碁が子供たちの間でブームになり、私の周囲にも有段の子供が沢山いました。私は、彼らになかなか勝てず、何度も眼前が真っ暗になる思いをしました。小さな頃からスポーツなど勝負事に関わる子供は少ないと思いますが、私にとって囲碁がそのような場でした。



もし、囲碁との出会いを逃がしていたなら、未だにこのような挫折を味わう機会もなく、感情のコントロールが全くできない未熟な人間になっていたかもしれません。

また、囲碁を通じて部活の仲間や多くの師と巡り合えたことは、今後の私の人生を豊かにしてくれることと思ひます。今まで支えて下さった多くの方々に深く感謝しつつ、今後も頑張っていきたいと思ひます。

### 個人戦 インターハイへ出場

#### 松田杯

テニス部前主将  
安元 騰(山東60回)



前列右から3人目が顧問の小林先生  
後列右から1人目が安元君

この度、名誉ある松田杯をいただき、部員一同喜びとともに身の引き締まる思いをしております。

私たちは、顧問の先生方からの熱く厳しい指導を受けながら、互いに切磋琢磨し、イン

ターハイ出場を目標として日々の練習に励んできました。

県高校総体団体決勝で敗れ悔しい思いとなったものの、個人戦ではインターハイへの出場権を独占することができました。来年こそは、悲願である団体でのインターハイ出場を果たしてほしいと思います。

テニスでは「セルフジャッジ」(選手自らアウト・インを判定する)と呼ばれる方法で試合を行うことが多く、フェアプレー・フェアジャッジが求められます。選手である前に一高校生、一社会人であることを忘れずに生活していこうと思います。

今までご指導いただいた小林先生、熊沢先生(現山辺高校)、大沼先生はじめ多くの方々からのご支援に心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

#### < 編集後記 >

初市の初詣は、紅花の豊作を願う縁起ものだったのですね。我が家でも使い込んで凹みのできた俵板を買い替えるのは、初市でした。初市の歴史を趣のある文語体の文章で知ることができました。ありがとうございました。リクルートが公表した「ご当地調査2010」の中の地元への愛着度で「とても愛着を感じる」と答えた人のランキングは、山形県が46位という新聞記事を読み、意外な結果に驚きと寂しさを感じました。今もなお、とても愛着を感じています。

(M・H)

「継続は力なり」 スポーツ選手や研究者などが、人知れぬ地道な努力をし、やがて大きな実を結ぶという意味と想像していたが、その解釈はまだ確定していないらしい。しかしながら、同窓会の役員を継続することは、気力の維持だけでも本当に大変なことで、諸先輩方の滅私ご努力に改めて感謝申し上げる次第。故郷、母校、友、卒業生の活躍・・・大なる誇りが強い絆を紡いできたことを考えると、何としても東京同窓会を先細りにはできないと思う。(K・S)

#### 22年度 大学合格状況(延人数)

| 大学名 | 現役生   | 過年度 | 合計  |    |
|-----|-------|-----|-----|----|
| 国   | 北海道   | 4   | 0   | 4  |
|     | 山形    | 11  | 6   | 17 |
|     | 東北    | 44  | 8   | 52 |
|     | 筑波    | 5   | 0   | 5  |
|     | 千葉    | 5   | 2   | 7  |
|     | 東京    | 8   | 4   | 12 |
|     | 東京外国語 | 1   | 3   | 4  |
|     | 東京学芸  | 3   | 1   | 4  |
|     | 東京工業  | 1   | 0   | 1  |
|     | 一橋    | 3   | 2   | 5  |
|     | 新潟    | 19  | 3   | 22 |
|     | 京都    | 0   | 1   | 1  |
|     | その他   | 16  | 2   | 18 |
| 計   | 120   | 32  | 152 |    |
| 公立  | 札幌医   | 1   | 1   | 2  |
|     | 福島県立医 | 2   | 0   | 2  |
|     | 首都大東京 | 2   | 2   | 4  |
|     | その他   | 6   | 3   | 9  |
|     | 計     | 11  | 6   | 17 |
| 私立  | 青山学院  | 8   | 0   | 8  |
|     | 慶応義塾  | 5   | 3   | 8  |
|     | 中央    | 9   | 18  | 27 |
|     | 東京理科  | 3   | 10  | 13 |
|     | 法政    | 13  | 7   | 20 |
|     | 国際基督教 | 0   | 4   | 4  |
|     | 順天堂大  | 2   | 2   | 4  |
|     | 芝浦工業  | 4   | 0   | 4  |
|     | 専修    | 3   | 1   | 4  |
|     | 独協医   | 1   | 3   | 4  |
|     | 東北薬大  | 4   | 3   | 7  |
|     | 明治    | 16  | 8   | 24 |
|     | 立教    | 4   | 5   | 9  |
|     | 早稲田   | 9   | 9   | 18 |
|     | その他   | 31  | 20  | 51 |
| 計   | 112   | 93  | 205 |    |
| 合計  | 243   | 131 | 374 |    |

## 2010年 山形中学・山形東高 東京同窓会懇親会のご案内

なぜ、高校の仲間にそんなに会いたいのですか？

その答えは、懇親会にあります。

ぜひ、お誘い合わせのうえおいでください。

日時 2010年(平成22年)11月26日(金) 午後6時から

会場 東京ドームホテル「天空の間」  
文京区後楽1-3-61



会費 10,000円(ご家族は半額)  
若年者は特別割引があります。  
詳しくは10月発行の「東京同窓会だより」をご覧ください

幹事 四六会(山東21回) 実行委員長 武田 浩三  
慧琥会(山東36回) 実行副委員長 (調整中)

東京同窓会ホームページもご覧ください。 <http://www.uzen33.net/>

山中・山東 東京同窓会 第60号

発行:平成22年5月1日 千代田区平河町2-6-3 山形県事務所内

発行人:青柳桂一

編集:前田好二